



Yokohama Arts Foundation

令和3年9月9日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
大佛次郎記念館

大佛次郎渾身の一作『パリ燃ゆ』とカリカチュアを堪能 テーマ展「パリ燃ゆ一名もなき者たちの声」

本年はパリ・コミューン成立から150年目の節目の年。パリ・コミューンを舞台に描いた大佛次郎の『パリ燃ゆ』は、コミューンに参加した無名の人々を主役とし、大佛が“事実”と確認できることから「煉瓦のように積み上げた」作品です。執筆にあたり大佛はパリを訪れ、コミューン当時、バリケードが築かれた街路を歩き、古書店で多くの資料を集めました。

今回の展示では市民たちの生活に焦点を合わせ、大佛次郎が収集した資料に加え、その後記念館が集めたコレクションから、カリカチュアなどの版画やポスターをはじめとする資料約60点をピックアップし、当時の市民がおかれた状況や思いを探ります。

当時の社会的評価ではなく、“事実”にこだわった『パリ燃ゆ』の文章と、150年前の様子を今に伝える鮮やかな資料から、パリを生きた、名もなき民衆の声を浮かび上がらせます。



本展のもう一つの目玉【大画面で一挙公開】

当館の2,600点のカリカチュア・コレクション(風刺画等を含む版画類)の中から、選りすぐりの1,000点以上を画像公開します。

カリカチュアは、フランスの政治文化の一部であり、メディア芸術の源流にも位置するものです。

1870年7月の普仏戦争から、翌年のパリ・コミューン期にかけて、パリでは絵入り雑誌や新聞など多くの出版物が発行され、一大情報戦が繰り広げられていました。大画面で色鮮やかなデジタルサイネージの画像は、どれを取ってもお楽しみいただけること請け合いです。

展示会期	2021年9月11日(土)～12月25日(土) 1期 9/11(土)～10/31(日) 2期 11/2(火)～12/25(土)	料 金	入館料 大人(高校生以上) 200円 中学生以下 無料 ※横浜市内在住の65歳以上の方は無料 ※毎月23日「市民の読書の日」と、第2・第4土曜日は高校生無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
開館時間	～9月 10:00～17:30(入館は17:00まで) 10月～ 10:00～17:00(入館は16:30まで)		
休館日	月曜日(祝休日の場合は翌平日)		

情報掲載をよろしくお願い申し上げます。記念館取材及び広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先

大佛次郎記念館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】
館長：福富潤子 広報担当：大房奈央子 テーマ展示担当：安川篤子
TEL：045-622-5002 mail：osaragi@yaf.or.jp

パリ・コミュン150年記念

2021 9/11
→ 12/25

パリ燃ゆ 名もなき者たちの声

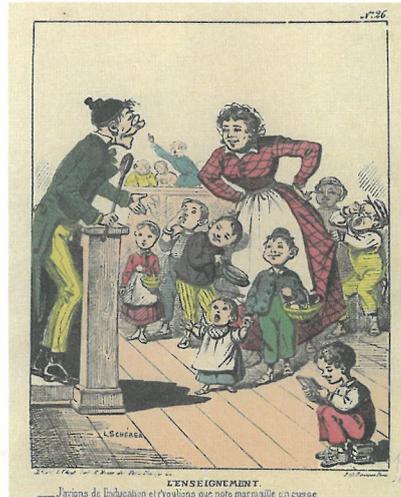
2021年は、パリ市民による自治政権1871年のパリ・コミュン成立から150年にあたります。これを題材にした大佛次郎の大作『パリ燃ゆ』は、コミュンに参加した無名の人々を主役とし、大佛が「事実」と確認できることから「煉瓦のように積み上げた」作品です。大佛次郎の文章と、当時の様子を今に伝える鮮やかな版画や資料約60点から、激動のパリを生きた、名もなき民衆の声を浮かび上がらせます。



フォスタン「状況打開のカギ」
Faustin, « La clef de la situation »
普仏戦争の講和は秘密裏に行われたため、多くのパリ市民には裏切りと映った。



アレクシ「パリ」
Aléxis, « Paris »
「パリ民衆の権利 コミュン」と書かれた赤旗を手にするパリの女神。



シェレ「コミュンの思い出」「教育」
Shéler, « Souvenirs de la Commune »,
l'Enseignement.
時代に先駆けた「男女初等教育の無償化、義務化、世俗化」の布告を皮肉ったもの。

彼らは無名である・・・、
押出されたように
水面に出てきた人たちであった。

大佛次郎『パリ燃ゆ』より

【主な展示資料】
* 大佛次郎原稿「パリ燃ゆ」
* 1870年11月10日 気球便
* パリ・コミュン「フランス人民への宣言」ポスター他

【関連イベント】当館所蔵のカルカチュアから、選りすぐりの1000点をデジタルサイネージで一挙公開!!

【関連イベント】オンライン講演会

「箱館戦争と フランス人たち」 同時通訳付き

11月22日(月)18:00~20:00

オンライン開催

無料、要事前申し込み(9月下旬より受付開始)

https://www.mfj.gr.jp/agenda/index_ja.php

【講師】クリスチャン・ポラック(明治大学、
フランス国立社会科学高等研究院)
【ディスカッサント】樋口雄彦(国立歴史民俗博物館)
【司会】ベルナルト・トマン
(日仏会館・フランス国立日本研究所)
【主催】日仏会館・フランス国立日本研究所
【問い合わせ】日仏会館・フランス国立日本研究所
E-mail: contact@mfj.gr.jp



電車

- みなとみらい線(東急東横線直通)元町・中華街駅から徒歩8分(5番出口から谷戸坂またはフランス山経由、6番出口からアメリカ山公園経由:エレベーター有り)
- JR根岸線石川町駅徒歩20分

バス

- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町駅~保土ヶ谷駅東口)
- 市営バス20系統(山手駅~桜木町駅)
- 観光スポット周遊バス「あかいくつ」
いずれも港の見える丘公園前で下車、徒歩2分

大佛次郎の愛蔵レコード音源の再生

大佛次郎愛蔵レコードからあの!?ジブリ映画などでおなじみのJ.Bクレマン作詞“さくらんぼの実る頃”

Le Temps des cerises”やE.ポティエ作詞“インターナショナルL'Internationale”など、パリ・コミュンに関連した歌をデジタル音源化。

展示会場でお聞きいただけます。
協力:協同電子エンジニアリング株式会社(Phasemation)



ピコンリキュールの ごほうびサバラン 10月発売

大佛次郎が好んで飲んだピコンリキュールから生まれた限定商品。オレンジの香りが爽やかなピコンリキュール・シロップがしみこんだブリオッシュ生地と、カスタードとホイップの2種類のクリームは、フランスの風を感じる大人の美味しさ。
税込324円(数量限定)
ボンパドゥル元町本店限定商品



【テーマ展示解説】
第2土曜日14:00~14:30
10/9、11/13、12/11

【たてものミニ・ミニトーク】
第3土曜日14:00~14:15
9/18、10/16、11/20、12/18

次回展示予告 1月6日(木)~
「写す、写される
大佛次郎」(仮)

大佛次郎記念館

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内)
TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071
<http://osaragi.yafj.jp>